

令和元年度 東村山市障害者自立支援協議会 部会間交流会（報告）

日 時：令和元年8月29日（木）

午前10時00分

場 所：地域福祉センター 地域福祉活動室

参加者：相談支援部会9名（他関係者5名）

就労支援部会5名

岸野会長、事務局（市・るーと）

1. 趣旨説明

専門部会の部会員同士の顔の見える情報交換の場がなかなか持てていなかった。この場での情報交換で、それぞれの取り組み、それぞれの視点などを知っていただくことで、その後の現場での支援や関りに反映してほしい。

2. 自己紹介

3. 部会長より取組内容の報告

①相談支援部会

②就労支援部会

③報告を受けて、意見交換（主な意見交換のテーマ）

- ・特別支援学校での人づくり。

就労の訓練だけではなく、ストレスの対応等も取り組んでほしい。

最近ではアンガーマネジメント等も学校で取り組んでいる。

- ・就労移行と計画相談の関係性。

就労を目指すよりも社会参加のきっかけになっている面もある。

先に就労移行に行くことを決めてこられる方がいる。

就労移行としては、就職が難しいと判断した場合は計画相談に相談している。

就労移行と計画相談との連携を密にすることが大事。

- ・半就労の取り組みについて

B型に籍をおいたまま、午前中だけスーパーや老人ホームなどで働く例が市内にある。慣れた職員がフォローでき、本人も安心して就労経験を積むことができる。

- ・就労支援部会の構成について

B型を増やしてほしい。

生活介護が集まれる場所も必要。

4. その他

5. 閉会